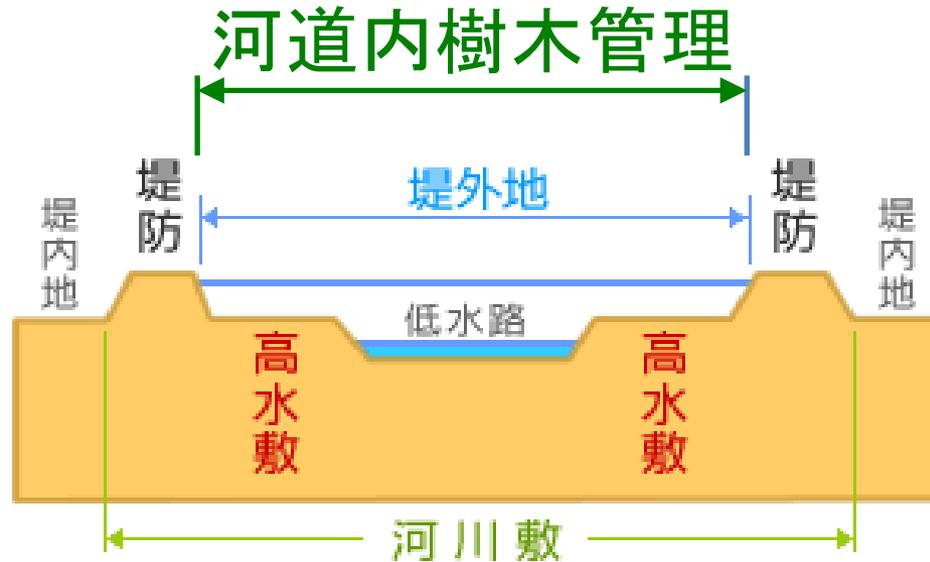


第1回中部河川維持管理技術に関する意見交換会

意見交換 議題：河道内樹木管理

意見交換の範囲



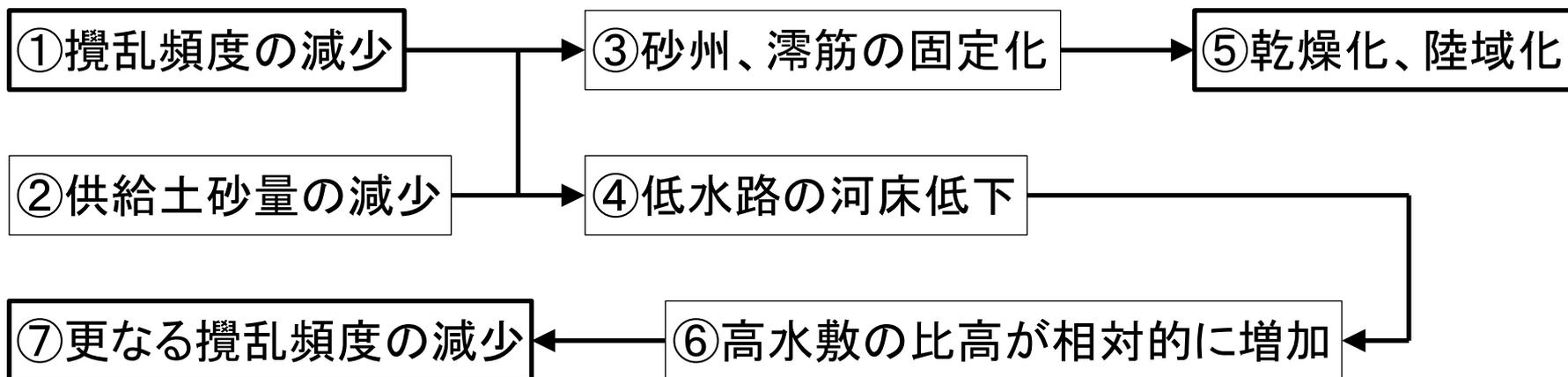
河道内樹木には、河川管理(広義)上、正・負の効用があるが、今回の意見交換会では、負の効用をもたらす樹林化対策について議論

河道内樹林化は1990年代中頃から認識された現象で、その主な影響は、

- 河積阻害、粗度の増大、土砂堆積 ⇒ 流下能力の低下
- 偏流や高速流の発生 ⇒ 堤防・護岸への影響
- 流木化 ⇒ 橋脚等に集積 ⇒ 水位の堰上げ
- 河川巡視の妨げ、不法投棄の増長(温床)
- 動植物の生息・生育環境の変化 ⇒ 河川に依存する生態系への影響
- 河川空間、河川景観の変化 ⇒ 河川利用者への影響

意見交換の主な論点

河道内樹林化の主な原因



対策を進める上でのポイント

- ⑩再繁茂対策
- ⑪コスト縮減
- ⑫地域合意、地域連携
- ⑬堤外民地対策 等

議題1. 再繁茂対策を考慮した揖斐川における河道掘削<木曾川上流>

主な論点: ⑩、⑪、⑫

議題2. 木材産業との協働による河道内樹木伐採の取り組み<天竜川上流>

主な論点: ⑨、⑪、⑫、⑬

議題3. 狩野川河道に繁茂する樹木群の取り組み<沼津河川>

主な論点: ⑧、⑩、⑪、⑫、⑬